

《まなびステーション福山大学》

第1回 田中秀征氏 時事談話

円安・物価高が進み、先行きも見通せない中、裏金問題の不透明感が払拭されることなく始まった衆議院補選。政権の難路は続いている。

今後、岸田政権が巻き返しを見せるのか、野党側が攻勢を強めるのか。年内の解散総選挙はあるのでしょうか。

講演テーマは、今この時の政治・経済状況の深層を鋭く分析し、さらに時代の方向性を提示していただけるものになると期待しています。

田中先生の熱いお話を聴いてみましょう。



田中秀征氏の 時事談話

[実施日時] 2024年 5月 9日(木) 19:00~20:30 開場 18:40

[実施場所] 福山市丸ノ内1丁目2番40号

[実施会場] 学校法人福山大学社会連携推進センター

* 駐車場はありません

[受講料] 無料

講師：田中秀征

福山大学客員教授

プロフィール

1940年長野県生まれ。福山大学経済学部教授を経て、客員教授、石橋湛山記念財団理事、NPO「民権塾」塾長。東京大学文学部西洋史学科、北海道大学法学部卒業。

83年、衆議院議員初当選。93年6月、新党さきがけ結成、代表代行。細川護熙政権の首相特別補佐。第1次橋本内閣で国務大臣・経済企画庁長官などを歴任。

直近の著書

『自民党本流と保守本流』 講談社 2018.7.11発行

『平成史への証言』 朝日新聞出版 2018.8.25発行

